



*今月は「アンダーソン・クーバー360°」に代わり、「ファリード・ザカリアGPS」を掲載いたします

Neglected Crisis

コロナ禍で食料支援の需要増 食の貧困に取り組む超有名シェフに聞く アメリカに「食料長官」が必要な理由

新型コロナにバツ大発生と、世界の食を取り巻く状況は深刻化している。世界一の食料輸出国であるアメリカも、経済的事情や自然災害などで食料支援を必要とする人々を数多く抱えながら、大量の食料を廃棄しているのが現実だ。被災者や高齢者などへの食料支援に取り組むNGO「ワールド・セントラル・キッチン」の創設者である、超有名シェフのホセ・アンドレス氏に食料政策の現状と課題について聞いた。



番組ホスト

ファリード・ザカリア

インド出身のジャーナリスト、国際問題評論家。イェール大学卒業後、ハーバード大学で博士号を取得。国際政治経済ジャーナル「フォーリン・アフェアーズ」編集長、ニュース週刊誌「ニューズウィーク」の国際版編集長を経て、2008年6月よりCNNで「Fareed Zakaria GPS」の番組ホストを務める。1964年、ムンバイ生まれ。

ゲスト

ホセ・アンドレス

1969年、スペイン生まれ。21歳で渡米し、ニューヨークなどでの修業を経て複数のレストランを開業。レストランはミシュランガイドの星を獲得し、自身も有名誌による「シェフオブザイヤー」など数多くの受賞歴を誇る。2010年に食料支援NGO「ワールド・セントラル・キッチン」を設立し、'15年に米国人文学士科学勲章受章。



65 世界一豊かな国が抱える、食にまつわる“矛盾”



Fareed Zakaria World Central Kitchen does heroic work feeding the hungry around the world. This year, it has redoubled its efforts in America. One estimate says the COVID crisis will exacerbate the issue to the point where one in six Americans may now go hungry, including one in four children.

How can the world's wealthiest nation make sure all of its people have enough to eat? José Andrés has a plan. He's the man behind World Central Kitchen's great work.

Chef, welcome. Let me ask you, why are we in this situation? This is a country that pays tens of billions of dollars to farmers, often to let food go to waste, and yet you have people in America starving.

neglected:

《タイトル》放置された、無視された

World Central Kitchen:

ワールド・セントラル・キッチン ▶非営利の食料支援団体。

heroic:

英雄的な、非常に立派な、献身的な

work:

①仕事 ②(うまく)機能する、効果がある ③働く、仕事する

feed:

～に食料を供給する、食べ物を与える

redouble one's efforts:

いっそう努力する

estimate:

見積もり、概算

COVID (-19):

= coronavirus disease 2019 新型コロナウイルス感染症

crisis:

危機、難局

exacerbate:

(すでに悪い状態などを)さらに悪化させる

go hungry:

飢える、空腹でいる

wealthy:

裕福な

make sure (that):

確実に～であるようにする

(be) behind:

～の責任者である、中心人物である、立役者である

chef:

シェフ、料理人

go to waste:

無駄になる、浪費される

starve:

餓える

ファリード・ザカリア 「ワールド・セントラル・キッチン」は、十分な食事にありつけない世界中の人々に食料を提供するという立派な活動を行っています。今年、同団体はアメリカでの活動を強化しました。ある推定によると、コロナ禍によって食の貧困問題は悪化し、アメリカ市民の6人に1人が、子どもの場合は4人に1人が飢えに苦しむようになりかねない状況です。

世界で最も豊かな国アメリカが、全ての市民に十分な食料を提供するにはどうしたらよいのでしょうか。ホセ・アンドレス氏には考えがあります。彼はワールド・セントラル・キッチンの優れた活動の立役者です。

シェフ、ようこそ。そもそも私たちはなぜこのような状況に陥ったのでしょうか。この国では(補助金として)何百億ドルも農家に支払われていますが、しばしば、食料が廃棄されるに任せています。それにもかかわらず、アメリカで飢えに苦しむ人がいるなんて。